

connect



<http://www.eiyoudenmei.jp/>

2024年度日本栄養士連盟福岡県支部総会において 事業計画及び支部役員承認を頂きました。

就任のご挨拶



日本栄養士連盟
福岡県支部
支部長 青木 哲美

このたび、6月1日の日本栄養士連盟福岡県支部総会において皆様の承認を頂き、福岡県栄養士会連盟の支部長2期目を継続して務めさせて頂くことになりました。どうぞよろしくお願い致します。

日本栄養士連盟は「公益社団法人日本栄養士会会員の働く場所の拡充、労働環境の改善、地位・身分の向上、栄養士制度の充実を図るために必要な政治活動を行う」ことを目的とするための団体です。

昨年2023年5月1日、私たちの長年の要望でした、医療機関において管理栄養士・栄養士が医療従事者として認められました。それに伴い、今年度の診療報酬・介護報酬・障害福祉サービスのトリプル改定でも改善がみられました。

これを機に、職場で活躍されている管理栄養士・栄養士の方々、またこれから夢を持って入職される学生の方々が、栄養士として、誇りをもって働くことができ、地位、身分が一層確立された希望のある仕事だと思えるように努力したいと思います。また、日本栄養士連盟のもとで活動する中で、医療、福祉、学校健康教育、研究教育、公衆衛生、フリーランス・栄養関連企業等と、多岐にわたる分野の方々が、素晴らしい社会貢献をされていることを多くの方に知っていただき、栄養士の社会的地位を更に向上できるよう尽力したいと思います。皆様のお力添え、どうぞよろしくお願いいたします。

2024年度日本栄養士連盟 第49回通常総会報告

6月23日(日)パシフィコ横浜にて日本栄養士連盟通常総会が行われました。青木支部長は日本栄養士連盟・医療職域幹事であるため、福岡県支部からは松岡幹事長が出席いたしました。

議事に先立ち、日本栄養士連盟・井上会長より

挨拶があり、続いて日本栄養士会・中村会長、栄養士議員連盟・参議院議員 山東昭子会長をはじめ多くの栄養士議員連盟の先生方よりご挨拶頂き、栄養士・管理栄養士が結束する重要性を感じました。

議事に入り、2023年度活動報告、活動評価及び収入支出決算書、2024年度活動計画(案)及び収支支予算書(案)が提示され、承認されました。併せて、2024・2025年度役員が承認され、青木支部長が九州地区幹事に就任されました。



日本栄養士会・中村会長



栄養士議員連盟・山東昭子会長



日本栄養士連盟・井上会長

連盟福岡県支部 新役員からのご挨拶

栄養士会連盟は、管理栄養士・栄養士の専門性が認められるように活動する組織だと思います。国会議員の先生方、国の行政機関で理解を得る事が大切です。そのために会員の皆様よりの意見をキャッチし、会員数の増加ができるように頑張りたいと思います。

副支部長 河内 佳子(福岡地区)

幹事長を拝命し2期目の年となりますが、1期目の2年間で日本栄養士連盟の動きが少しずつ見えて参りました。長年、連盟に関わられていらっしゃる支部や各都道府県の諸先輩方とお話させて頂くにつれ、私たちの今日は先輩方の地道な政治活動の上に成り立っていることを肌で感じました。連盟では、要望を数多く挙げていますが、それが多くの栄養士・管理栄養士の意見であることを数で示していかなければなりません。引き続き、活動へのご協力をお願いいたします。

幹事長 松岡 修史(筑豊地区)

私が病院に就職した頃の入院患者栄養指導料は「無料」でした。栄養士、管理栄養士が専門性を発揮できる今があるのは、諸先輩のおかげと感謝し、少しでも、自分なりの恩返しができるかと思います。宜しくお願いいたします。

幹事 樋口 則子(福岡地区)

本年度より、幹事(筑後地区)をさせて頂く事となりました。今年度は診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬改定と、3つの報酬が同時に改定されるトリプル改定となり、栄養の重要性が認められ実態となって動き出して来ていると感じています。これは諸先輩方の地道な活動のたまものだと思います。栄養士会に入会されている方でも「連盟」の事を知らない方が数多くいらっしゃいます。まずは「栄養士連盟」を理解して頂く事からはじめ、活動出来る様に微力ですが頑張ります。

幹事 田中 粹子(筑後地区)

会計担当の西田慈子です。今年は10月に郵便料金の値上がりが予定されております。毎年3回、会費未納者へ催促状を出しており、その為の出費を憂慮しておりました。ところが、今年度は昨年のほぼ9割のかたがすでに入金してくださっています。ご協力ありがとうございます。

幹事 西田 慈子(筑豊地区)

法改正に繋がる連盟活動継続のために！連盟役員2期目を迎え思うことは、会員数が少ないことが一番の問題であることです。連盟総会での2023度収支決算報告では、当初よりマイナス予算であり結果21万円のマイナス決算でした。このままいくと5年後は消滅？連盟継続には少なくとも600人以上の会員が必要です。栄養士会の目的を達成するための連盟活動であることを再認識し連携して互いの会員増が必須課題です。

副支部長 岩崎 昌子(筑後地区)

二期目となりました。栄養士を取り巻く環境は常に変わり続けています。その流れに取り残されないよう、栄養士の地位や役割を考え、勉強しながらではありますが、力になっていきたいです。

幹事 一次 巳佳(旧姓:馬場)(福岡地区)

皆様のご理解による昨年度の会員数増加は、役員一同大変嬉しい事でした。今年度も更に多くの方に、連盟の意義と重要性を認識していただけますよう、微力ながら努めて参ります。

幹事 福山 千恵美(北九州地区)

介護老人保健施設博愛苑の管理栄養士 沖 高代と申します。前期から日本栄養士連盟福岡県支部北九州地区の幹事として活動しています。仕事では、在宅復帰を目指す施設入所の高齢者の栄養管理、通所リハや通所介護・グループホームの在宅高齢者の栄養管理に従事しています。今後も日本栄養士連盟を通じて努力して参ります。どうぞよろしく願いいたします。

幹事 沖 高代(北九州地区)

会費の納入方法

会費 2,000円

- ゆうちょ銀行から
銀行名 : ゆうちょ銀行
記号 : 17400
番号 : 15330511
口座名 : 日本栄養士連盟福岡県支部
- 他金融機関から
銀行名 : ゆうちょ銀行
店名 : 七四八(読み ナナヨンハチ)
普通銀行
口座番号 : 1533051
口座名 : 日本栄養士連盟福岡県支部